

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和 2 年 3 月 1 日 至 令和 3 年 2 月 28 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 河崎医院

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人☐ 出資額限度法人 ☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の ☐ を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 山口県下関市小月茶屋 1 丁目 8 番 2 2 号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 1 2 年 3 月 1 0 日

(4) 設立登記年月日 平成 1 2 年 4 月 6 日

(5) 役員

	氏 名	備 考
理 事 長	河崎 玲子	診療所管理者
理 事		
同		
同		
同		
同		
同		
監 事		
同		
評 議 員		
同		
同		

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第 4 2 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 4 6 条の 5 第 6 項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 4 6 条の 4 第 1 項参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病 院	なし		<div> <div>一般病棟</div> <div>療養病棟</div> <div>[医療保険</div> <div>[介護保険</div> <div>精神病棟</div> <div>感染症病棟</div> <div>結核病棟</div> </div> <div> <div>床</div> <div>床</div> <div>床]</div> <div>床]</div> <div>床</div> <div>床</div> <div>床</div> </div>
診 療 所	医療法人河崎医院	山口県下関市小月茶屋1丁目8番22号	<div> <div>一般病棟</div> <div>療養病棟</div> <div>[医療保険</div> <div>[介護保険</div> </div> <div> <div>0床</div> <div>0床</div> <div>床]</div> <div>床]</div> </div>
介護老人 保健施設			<div> <div>大所定員</div> <div>通所定員</div> </div> <div> <div>名</div> <div>名</div> </div>

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3条1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

平成 2年 4月14日 平成31年度 決算の決定の件

令和 3年 2月25日 令和 3年度 収支予算決定及び事業計画書の決定の件

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

- (5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

- (6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。

なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

- 7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

- (8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

- (9) その他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）

様式2

※医療法人整理番号

法人名医療法人 河崎医院

所在地下関市小月茶屋1丁目8番22号

財 産 目 録
(令和 3 年 2 月 28 日現在)

1.	資 産 額	100,058	千円 ✓
2.	負 債 額	45,836	千円 ✓
3.	純 資 産 額	54,222	千円 ✓

(内 訳) (単位:千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	40,676 ✓
B 固 定 資 産	59,382 ✓
C 資 産 合 計 (A+B)	100,058 ✓
D 負 債 合 計	45,836 ✓
E 純 資 産 (C-D)	54,222 ✓

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

※医療法人整理番号

法人名 医療法人 河崎医院

所在地 下関市小月茶屋1丁目8番22号

貸 借 対 照 表

(令和 3 年 2 月 28 日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	✓ 40,676	I 流 動 負 債	✓ 38,336
II 固 定 資 産	✓ 59,382	II 固 定 負 債	✓ 7,500
1 有 形 固 定 資 産	✓ 57,541	負 債 合 計	✓ 45,836
2 無 形 固 定 資 産	✓ 145	純 資 産 の 部	
3 その他の資産	✓ 1,696	科 目	金 額
		I 資 本 金	✓ 10,000
		II 資 本 剰 余 金	
		III 利 益 剰 余 金	✓ 44,222
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		純 資 産 合 計	✓ 54,222
資 産 合 計	✓ 100,058	負 債 ・ 純 資 産 合 計	✓ 100,058

※医療法人整理番号

法人名 医療法人 河崎医院

所在地 下関市小月茶屋1丁目8番22号

損 益 計 算 書

(自 令和 2 年 3 月 1 日 至 令和 3 年 2 月 28 日)

(単位:千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	71,063 ✓
2 事業費用	67,589 ✓
本来業務事業利益	3,474
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	0
事業利益	3,474 ✓
II 事業外収益	1,258 ✓
III 事業外費用	191 ✓
経常利益	4,541 ✓
IV 特別利益	
V 特別損失	
税引前当期純利益	4,541 ✓
法人税等	894 ✓
当期純利益	3,647 ✓

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。